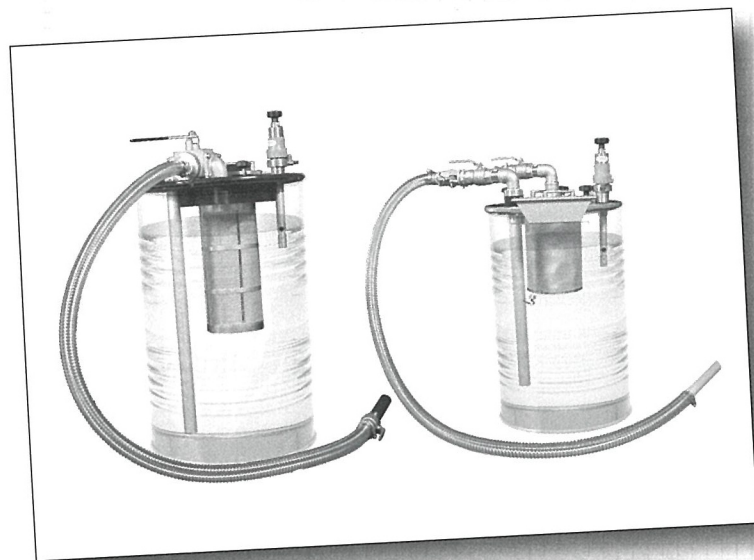


■ アクアシステム

滋賀県彦根市京町1-3-1
Tel.0749-23-9123
aqsys.co.jp

■ PROFILE

ドラム缶やペール缶用のポンプや、エア駆動機器などを製造する。創業は1947年で、従業員は35人。



■ エア式タンク清掃ろ過クリーナー

APDQO-Fシリーズ

| 製品ポイント |

- Point 1 ドラム缶を活用
- Point 2 クーラントを再利用
- Point 3 3タイプのフィルター

タンク清掃の負担を軽減

■ 電源が不要

ポンプメーカーのアクアシステム（滋賀県彦根市、木村匡伸社長）は、クーラントから切りくずを分離できるエア式タンク清掃ろ過クリーナー「APDQO-Fシリーズ」を販売する。

同製品はクーラントタンクからクーラントと切りくずをポンプで一緒に吸い上げ、顧客側で用意したドラム缶に回収する。その後、フィルターを用いてクーラントと切りくずを分離。ろ過したクーラントをタンクに戻せば、再利用できる。

ポンプは一般的な200Lドラム缶用と小型の100Lドラム缶用の2タイプを用意。また、駆動源に電源不要のエア式を採用したコンパクトな設計で、防爆性が求められる環境でも使用できる。

木村社長は「ドラム缶を活用し

たクーラントろ過装置を提供するのは、日本でわが社だけ。ドラム缶なら設置スペースを抑えつつ、一度に大量のクーラントを回収できるため、手作業が多いタンク清掃の時間を約10分の1に短縮できる」と話す。

■ インターンシップで

開発のきっかけは、木村社長が2015年にインドネシアで社会人向けのインターンシップに参加したことだった。現地の工場では、コスト面を理由にクーラントタンクの清掃が後回しになり、頻繁に機械が停止するとの課題があった。

「工場に大量に余っているドラム缶を活用して、低コストでタンク清掃ができないかと考えた」と木村社長。

帰国後すぐに試作に取り

組み、改良を重ね、同製品を開発したという。

フィルターは、目詰まりが起きにくいバグタイプ、耐久性の高いステンレスタイプ、研磨加工に適した不織布タイプの3タイプを用意。顧客は使用環境に応じて自由に選択できる。

木村社長は「今後も日本国際工作機械見本市（JIMTOF）や商社主催の展示会などを通じ、タンク清掃の負担軽減を求める加工会社に積極的に提案したい」と意気込む。

（山中寛貴）

社長
木村 匡伸さん

「タンク清掃の時間を大幅に削減できます」

